

# gid.jp

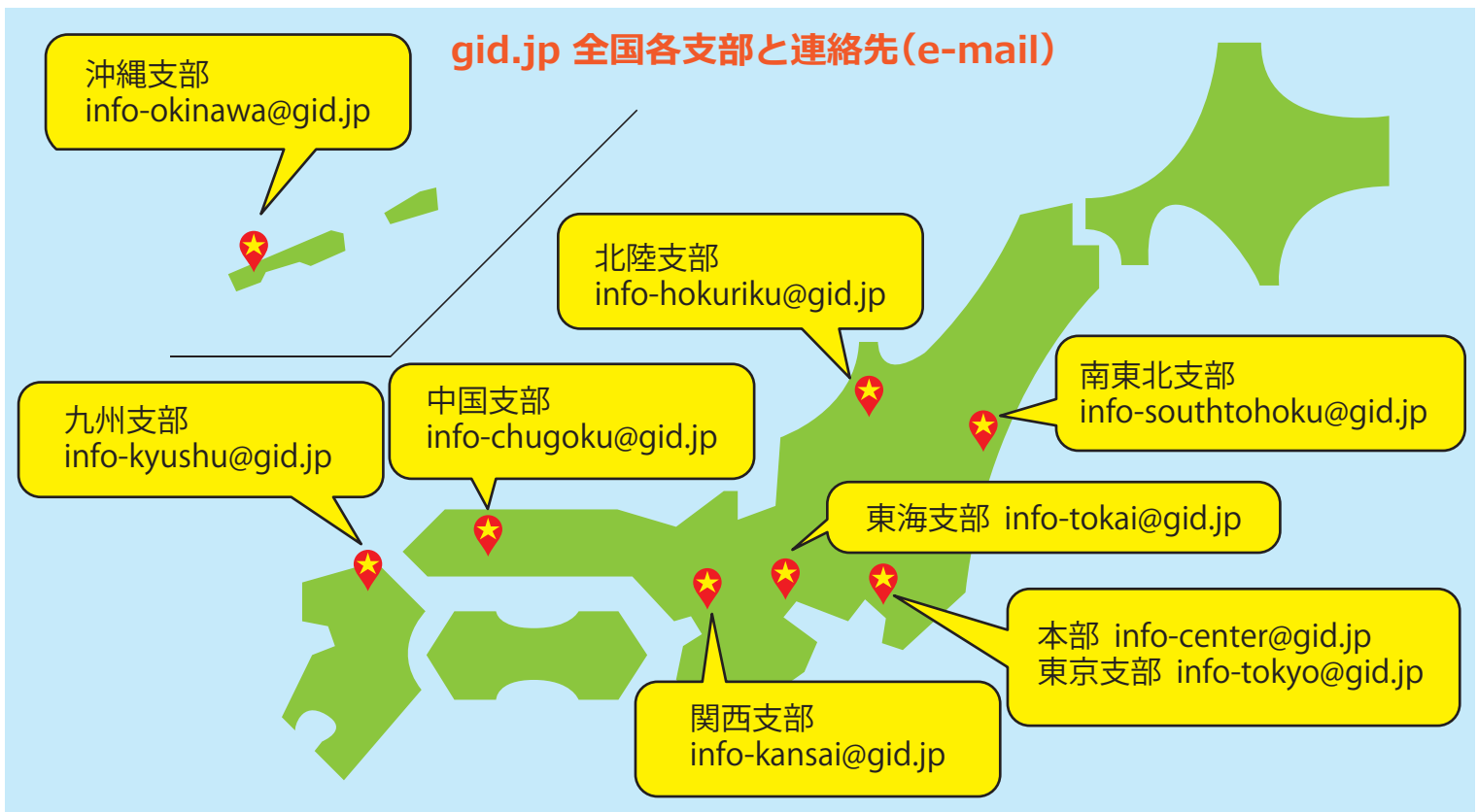
一般社団法人 gid.jp 日本性同一性障害と共に生きる人々の会



一般社団法人 gid.jp 日本性同一性障害と共に生きる人々の会は、北海道から沖縄まで全国で 1150 名の会員が所属する当事者団体です。性同一性障害の当事者が、差別や偏見を受けることなく、普通に暮らしていけるよう、様々な社会活動や啓発活動および当事者支援活動を行っています。

本部は東京にあり、関西、東海、北陸、中国、九州、沖縄、南東北に支部があります。

2011 年 2 月に法人化を行い、旧「性同一性障害をかかえる人々が、普通に暮らせる社会をめざす会」より、現在の名称に変更になりました。



## gid.jp 体制

理事	山本 蘭 (代表)、向坂 壱 (副代表)、 上野柚季恵 (支部担当・東海支部長)、飯塚裕人 (東京支部長)、倉嶋麻理奈 (関西支部長)
監事	松永千秋
顧問	山内俊雄 (埼玉医科大学 学長、日本精神神経学会 監事) 原科孝雄 (埼玉医科大学名誉教授) 二宮周平 (立命館大学 法科大学院 教授、ジェンダー法学会 理事・事務局長) 中塚幹也 (岡山大学大学院 保健学研究科 教授) 難波祐三郎 (岡山大学 形成外科 准教授) 松本洋輔 (岡山大学 精神神経科 助教) 山口 悟 (ナグモクリニック GID センター長)
会員数	約 1150 名

## ✓ 交流会・フォーラムの開催

全国各地の支部で、ほぼ隔月で交流会やフォーラムを開催しています。  
内容も、毎回それぞれの支部でテーマを決め、講演や全員での話し合いなど、多岐に渡っています。  
HPで案内が掲載されますので、ご確認の上ご参加ください。  
交流会は、会場非公開のクローズドで行われますので、プライバシーも心配ありません。  
フォーラムは、広く一般に告知し、一般市民の方にも性同一性障害への理解を求める内容となっています。

## ✓ 要望・陳情活動

政府や国会議員、地方自治体、学会、関連諸団体などに要望や陳情活動を行っています。  
昨年は、文科省に対して「性同一性障害の児童生徒への対応に関する要望書」を提出いたしました。  
また、一昨年には日本精神神経学会に対して「年少の性同一性障害当事者に対する性ホルモン抑制のための抗ホルモン治療に関する要望書」を提出し、これがガイドライン第4版への改訂のきっかけとなりました。

## ✓ 広報製作事業

多くの方に、性同一性障害を理解して頂くために、広報用のツールを制作しています。  
昨年は、東日本大震災の発生を受け、被災した当事者を追ったドキュメンタリー映画「震災から1年、被災地いわきからのメッセージ」を製作致しました。



## ✓ 調査・研究事業

各種の調査や研究事業を行っています。毎年行っている「性同一性障害特例法による性別更正数の推移」では、昨年未までに3584名の方が、戸籍の性別の取扱いの変更を終えていることが判明しています。  
また、昨年発生したFTM当事者の手術中の死亡事故を受け、手術療法の調査を行いました。

## ✓ 啓発・講演事業

性同一性障害に関する社会啓発活動や講演活動を行っています。昨年は静岡などで講演を行いました。講演を希望される方は、会へメールでご依頼ください。



会へは、性同一性障害の当事者の方の他、ご家族、ご友人、支援者の方など性同一性障害にご理解のある方であれば、どなたでも参加いただけます。

入会されたい方は、joinus@gid.jp まで入会希望とお書きになり、メールをお送りください。  
折り返し、入会案内を返送させていただきます。



一般社団法人 gid.jp 日本性同一性障害と共に生きる人々の会

本部 🏠 〒141-0031 東京都品川区西五反田2丁目6-3 東洋ビル2F

☎ 03-6420-3603 ✉ info-center@gid.jp

入会申込 e-mail joinus@gid.jp URL http://gid.jp